

(別紙5)

【補助事業概要の広報資料】

補助事業番号 26-1-066
補助事業名 平成26年度 国内スポーツ競技力向上のための補助事業
補助事業者名 特定非営利活動法人 ジャパン・スポーツ・プロデュース

1 補助事業の概要

(1) 事業の目的

環境対策、健康増進の観点からも自転車が近年広く注目され、普及している。また、国、県等も、魅力ある観光地を形成し、交流人口の拡大と地域の活性化を図る取り組みを展開している。

この機を活かし、レースではなく参加者が自転車や地域の魅力を十分に楽しめるレクリエーション的なコース設定して大会を開催することで、滞在型観光の実現を目指す淡路島の素晴らしさをアピールするとともに、自転車の普及を進め、もって公益の増進に寄与する。

(2) 実施内容

大会名：2014 淡路島ロングライド 150

実施日：受付・前夜祭 平成26年9月14日(日)
午後2時00分～午後5時00分

当 日 平成26年9月15日(祝・月)
午前5時45分～午後4時00分

コース：淡路島一周 150km

参加数：出走者 1,860人 / 完走者 1,771人 / 棄権者 89人

国営明石海峡公園をスタート・ゴール・会場とし、淡路島を一周する外周道路を走行する事業で、1分間隔で30名がスタートし制限時間内の完走をめざした。

コース上には、案内や交通規制看板を約60カ所に設置するとともに、参加者や一般車両等に指示や注意を行う有人手持ち誘導看板を約190枚配置してコースの安全管理を行った。

また、コース上に休憩所(洲本市、南あわじ市、淡路市)を4箇所設置し、地元ボランティアによる多彩な郷土料理等の飲食物のふるまいを行い、リタイア者は

(別紙5)

収容車で本部まで送り届けた。

さらに、新聞紙面や折り込み、県・市の広報誌、道路での電光看板、各市広報車の巡回、スタッフ・ボランティア研修等を実施した。

2 予想される事業実施効果

平成26年度事業において、島内の公道を使用した自転車イベントが認知されたことから、「自転車の聖地」としての淡路島をさらに全国にアピールすることができ、京阪神からの交通至便性を強調して事業の知名度アップも図れた。

また、競輪及びオートレース施設の少ない阪神間や神戸、播磨地域に直結する淡路島の地理的、文化的利点を活かして、多くの関西圏住民にそれらの社会貢献活動を広く周知することもできた。

本大会公式ホームページには、42,000件以上のアクセス数があり、本大会に参加しなかったサイクリストにも広く周知することができた。

さらに、この事業は淡路島全体が取り組んでいる『淡路環境未来島構想』の環境をテーマとした地域活性化の大きな牽引役として位置づけられるもので、大規模な自転車イベントの少ない関西地域において、広大な淡路島を一周して大阪湾から太平洋、瀬戸内海と変化するすばらして景色や多彩な郷土食を十二分に楽しむこの事業で、広く全国に情報発信できた。

<p>1</p> 	<p>2</p> 	<p>3</p> 
<p>前夜祭 (ハンバーガールズ)</p>	<p>前夜祭 (じゃんけん大会)</p>	<p>スタート状況</p>
<p>4</p> 	<p>5</p> 	<p>6</p> 
<p>AS状況</p>	<p>走行状況</p>	<p>ゴール状況</p>

(別紙5)

3 本事業に係る成果物

(1) 補助事業により作成したもの

- ・参加者募集チラシ 25,000部
- ・参加者募集ポスター 1,500部
- ・ロードマップ 3,000部

4 事業内容についての問い合わせ先

団 体 名： 特定非営利法人 ジャパン・スポーツ・プロデュース

住 所： 〒531-0072

大阪府大阪市北区豊崎3-2-1

代 表 者： 理事長 高間 久典 (タカマ ヒサノリ)

電 話 番 号： 06-6486-8050

F A X： 06-6377-4022

E - m a i l： takama@j-sp.org

U R L： <http://www.j-sp.org>

(別紙5)